

## ■ 事業報告

年度当初に設定した重点取組項目を基本に、地域の課題に向き合い、住民同士の「身近な地域のつながり・支えあい」活動を育むための支援に取り組めました。

なお、この事業報告は、第4期泉区地域福祉保健計画「泉わくわくプラン」の推進の柱に横浜市泉区社会福祉協議会（以下、区社協）の事業を連動させ実施し、その取組内容を掲載しています。

### 1 いつまでも健やかに暮らせる地域づくりを支援する

#### 重点項目1-1 自分らしく生きるための支援を進める

#### 《重点取組1》

##### 《個人の権利と尊厳を守るための仕組みづくり》

##### (1) 認知症の予防・早期発見

認知症の正しい理解・普及に取り組めました。

- ① 小学生を対象としたいずみボランティアスクールや、学校の福祉教育において認知症を理解するための講座等の実施・支援
- ② 泉区認知症支援事業担当者連絡会および泉区認知症キャラバンメイト連絡会への参画
- ③ 「チームオレンジ」に関する取組支援を通じ認知症の人が暮らしやすい地域づくりの推進
- ④ 認知症カフェ・介護者の会等の活動支援

##### (2) 権利擁護事業（あんしんセンター）

高齢者や障がい者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう、相談・契約に基づき金銭管理や財産預かりのサービスを提供しました。また、新任ケアマネジャー研修、認知症カフェで事業の周知活動を行いました。

その他、市民後見人の養成にあたり、11月24日に市民後見サポートネットを開催し、市民後見人が抱える課題・悩みについてグループでの話し合いを行いました。

	R2実績	R3実績	R4実績
初回相談件数（件）	53	43	66
新規契約数（件）*	10	5	21
終了件数（件）	10	14	8
権利擁護事業契約件数（件）	47	38	51
権利擁護事業から成年後見への移行（件）*	2	4	2
成年後見に関する相談件数（件）*	15	8	10

\*評価指標 権利擁護事業新規契約件数：増加  
 権利擁護事業から成年後見への移行：増加  
 成年後見に関する相談件数：継続

### (3) 送迎サービス事業（移送サービス・外出支援サービス）

外出が困難な在宅の高齢者・難病患者・障がい者に対し、通院、福祉施設利用、行政等での手続きなどの際に送迎を実施し、外出の機会を提供しました。新型コロナの感染状況を踏まえ、一部事業を制限しながら実施しました。

当事業については、介護保険制度を始め移動や外出に関する制度整備の状況、送迎用車両の耐用年数を鑑み、令和4年度をもって終了しました。

	R2実績	R3実績	R4実績
送迎サービス事業利用件数（件）	288	271	170
利用登録者数(人)	95	86	81
運転ボランティア登録者数(人)	14	6	6
介助ボランティア登録者数(人)	14	6	6

その他に次のような取組を実施しました。

事業名	実施時期	内容
送迎介助ボランティアの派遣	通年	家族等による付添いが出来ない利用者に、送迎介助ボランティアを派遣 派遣数：24件

## 《サポートが必要な方々の理解と支援の推進》

### (1) 移動情報センター事業

障がい児・者の通学・通所や通院、余暇活動等への外出機会に移動手段に関する情報収集・発信、相談調整、人材発掘・育成を行いました。また、相談者が暮らす地区の地区担当職員と連携しガイドボランティアの発掘や障がいのある人が暮らしやすいまちづくりを進めました。その他、区民に向けた障がい理解やガイドボランティアの拡充を目的に研修会の開催やタウンニュースへの連続掲載を行いました。さらに、ガイドヘルパー事業所向けに他区移動情報センターと共催による研修会を開催しました。推進会議では移動情報センターに寄せられる相談傾向を共有し、テーマによっては市域の協議の場での検討につなげ課題解決に向けた取組を進めました。

	R2実績	R3実績	R4実績
ガイドボランティア登録件数（件）	41	37	42

\*評価指標 ガイドボランティア登録者数：増加  
障がい理解・担い手育成のためのボランティア講座実施回数・参加者数：増加  
(出前講座含む)

		R2実績	R3実績	R4実績
相談内容	通学	20	24	13
	通所	26	13	21
	通院	13	7	15
	余暇	16	9	22
	その他	6	9	6
合計		81	62	77

#### ① 推進会議の開催

障がい児・者施設、当事者、事業者等からの意見や要望を運営に反映させることを目的に開催しました。

開催日	参加者数	内容
7月19日	8名	令和3年度実績報告、令和4年度の事業計画等
10月12日	10名	上半期実績報告、講座の案内等
2月17日	9名	令和4年度2月までの実績報告、次年度の事業計画等

② 他区（保土ヶ谷区、旭区、瀬谷区）移動情報センターとの連携によるガイドヘルパー事業所向け人材育成研修の開催

開催日	参加事業所数	内容
11月21日	14団体	障がいのある人やその家族からの相談において、相談者と支援者との良好な関係づくりをどのように構築すべきか学びました。

③ ガイドボランティア講座等の開催

開催日	参加者数	内容
10月19日	18名	ガイドボランティアとして活動している方やガイドボランティア活動に関心のある人を対象に、障がいのある人とその家族を講師に招き、障がい理解疑似体験等を通じた育成講座を開催しました。

④ 地区担当職員と連携した地域における障がい理解の推進

⑤ ガイドボランティアの拡充を目的にタウンニュースへ掲載（9月29日号・10月6日号）

⑥ 職員の相談支援スキル向上を目的とした内部研修の開催

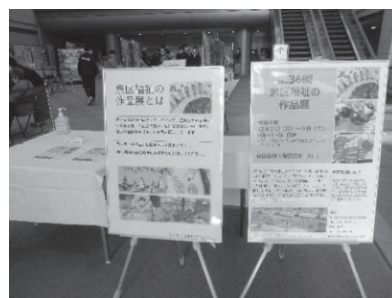
実施日	参加者	内容
9月29日	6名	横浜市社会福祉協議会障害者支援センターコーディネーターと障がいのある人の家族を講師に招き、相談支援従事者として望まれる支援と移動情報センターへ家族が期待することを学びました。

⑦ 移動情報センター通信の発行(年1回)

(2) サポートが必要な人への理解の推進

① 第36回泉区福祉の作品展

開催日	内容
12月5日 ～12月9日 (5日間)	<p>障がい者福祉や高齢者福祉の理解と啓発を目的に、区内の福祉施設、障がい者団体などによる作品展を開催した。また、展示作品を掲載した作品写真集を障がい者支援事業所のデザイン、校正により作成した。</p> <p>会場：泉区役所1階区民ホール 参加団体：39団体 来場者数：約500名</p> <p>結果：区民ホールで展示することで、多くの方に作品を披露することができた。また、作品写真集を作成し、開催期間中の様子を広く知らせることができた。</p>



② セイフティーネットプロジェクト横浜の取組

区内施設の利用者やその家族、職員と協力し、区内の各地区で障がい理解の啓発活動を行いました。

開催日	場所	参加人数	内容
7月2日	下和泉 住宅自治会館	約25名	自分たちの住む地域の施設に通所する障がいのある人やその家族、職員を講師に招いた障がい理解講座。 講師：社会福祉法人いずみ苗場の会 俣野保育園、一般社団法人スコップ、障がい者地域活動ホームいずみ会館
7月22日 7月23日	泉区役所 4階ABC会議室	約80名	地域防災拠点運営委員に向けた、黄色と緑のバナナやコミュニケーションボードなど防災拠点の備蓄物資に位置づけられているツール紹介や障がい理解啓発。 講師：泉地域活動ホームかがやき、つぼみの家
1月25日	岡津 地域ケアプラザ	約30名	見えない障がい(知的障がい)を学ぼう！をテーマとした、障がい当事者やその家族からのお話や疑似体験を通じた障がい理解講座。 講師：障がい理解啓発活動グループ「KoKua」

	R2実績	R3実績	R4実績
ボランティア講座実施回数 (回)	4	中止	4
同 参加者数 (人)	62	中止	153

- ③ 障害者地域作業所等通所者の社会参加を促進するため、広報紙の一部配付業務を障害者地域作業所等へ委託しました。また、地域にある障害者地域作業所等の取組が区民に広く伝わるよう、ホームページの活用など啓発にかかわる支援を行いました。

**重点項目1-2 元気でいるための支援を充実させる**

**《重点取組2》**

《介護予防・健康づくりの推進》

(1) それぞれの年代に応じた健康づくり

いつまでも健康な生活をおくることができるよう、様々な機会を捉えて健康づくりの取組を支援しました。

- ① 地区社協や自治会町内会、シニアクラブ等が行う散策事業、健康講座開催等の支援
- ② ふれあい助成金(健康増進区分)を活用した町内会やボランティアグループ等が実施する健康づくり・介護予防活動の支援(18頁参照)
- ③ 横浜市で展開している地域活動や地域サービスの検索サイト「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」を通じた区内外の健康づくりに関係する情報発信

	R2実績	R3実績	R4実績
ふれあい助成金(健康増進区分)活動団体数	15	12	11

\*評価指標 ふれあい助成金(健康増進区分)による活動団体数：増加

## 重点項目 1-3 地域の安全をみんなで考える

## 《重点取組 3》

### (1) 災害対策の充実・強化

災害時への備えを通じて平常時から互いに支え合える地域づくりを進め、災害ボランティアセンターの機能を十分に発揮できるよう、関係機関との顔の見える関係づくりや啓発事業を通して、災害時に備えた体制の構築を進めました。

#### ① 災害ボランティアセンターの円滑な運営体制の検討

事業名	開催日・場所	内容
災害時ボランティア登録システム体験会	3月1日 泉ふれあい ホーム	横浜市社協が構築したインターネットを用いた災害情報共有システムを体験する場として災害ボランティア連絡会会員を対象として企画した。登録から活動後の実施報告までの流れを体験した。(10名参加)

#### ② 泉区災害ボランティア連絡会の運営・活動支援

事業名	開催日・場所	内容
泉区災害ボランティア連絡会 総会開催への支援	(6月24日) 書面表決	議題 ・令和3年度事業報告及び決算報告 ・会則の改定・役員の改選 ・令和4年度事業計画及び予算
災害ボランティア連絡会運営委員会の定例開催への支援	10回 ふれあい ホーム	・災害ボランティアネットワークのあり方の検討 ・区民まつりでの啓発の実施 ・災害情報共有システムの体験 等
助成金の交付	—	災害ボランティア連絡会の活動を支援するため助成金を交付
災害ボランティア通信の発行	—	防災、減災に備えた泉区災害ボランティア連絡会の取組を紹介(年1回)

#### ③ 災害ボランティアセンターや防災減災活動に関する啓発活動

事業名	開催日・場所	内容
泉区民ふれあいまつりへの参加	11月3日 和泉遊水地	泉消防署他6団体でスタンプラリーを実施し、防災意識向上に向けた啓発活動を実施<参加者250名>
防災フェアへの参加	11月12日 深谷通信所 跡地中央広場	防災体験ブースに出店し、パネル展示による災害ボランティア連絡会の活動の紹介や防災に関する啓発を実施

#### ④ ブロック別災害ボランティアセンターネットワーク連絡会(延期)

#### ⑤ 関係機関・団体とのネットワークの強化

会議名	開催日・場所	内容
泉区地域防災拠点運営委員会連絡協議会 総会	5月27日 区役所	議題 ・令和3年度事業報告・決算 ・令和4年度事業計画案・予算案 ・情報提供
横浜災害ボランティアネットワーク会議 総会	6月20日 オンライン 開催	議題 ・令和3年度事業報告 ・令和4年度事業計画 ・役員の改選

泉区防災連絡協議会 総会	9月1日 書面表決	議題 ・令和3年度防災事業実施結果 ・令和4年度防災事業計画 ・泉区防災計画（震災対策編）の改定について
--------------	--------------	---

## 2 人やさまざまな活動でのつながりや交流が進む地域づくりを支援する 《重点取組4》

### 重点項目2-1 相談しやすい仕組みを整える

#### 《断らない相談支援の推進》

区社協では、事業ごとに相談窓口を設置し、それぞれの役割・機能を活かし、地域の様々な相談を受け止めるよう取組みました。内容によって、区社協内の相談窓口と連携し、他の専門機関につなぐなどの対応を行いました。

### 重点項目2-2 困りごとを支援につなぐことができる人を増やす

#### 《重点取組5》

#### 《支援者のスキルアップ・対応力向上》

##### (1) 地区社協活動の支援

区民に最も身近なエリアにおいて、福祉保健課題の解決に向けて活動する「地区社協」の支援を通して、地域の福祉保健活動を推進しました。

##### ①地区社協分科会の定例開催

テーマ性をもった意見交換や勉強会を実施し、今後の地区社協の役割について確認するための場となりました。

開催日	場所	人数	内容	結果
4月26日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	22名	1 令和4年度賛助会費の募集について（第1回還元について） 2 地区社協助成金の申請について 他	1 スケジュール提示、チラシ案作成の依頼 2 書類提出を依頼
6月28日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	22名	1 賛助会費募集について 2 地区社協助成金について 3 泉区社協ボランティアセンター運営委員会の選任について 他	1 共通面を検討、チラシの校正を依頼、自治会長宛依頼文の確認 2 申請状況確認、送金について周知 3 委員の選出
8月23日	書面開催	-	1 意見募集について 他	1 結果は、今後の地区社協分科会や研修の内容に反映

10月25日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	20名	1 第36回泉区社会福祉大会における 顕彰候補者の推薦について 2 よこはま地域福祉フォーラムのご 案内 3 「地区社協の事業」について情報 共有と意見交換 他	1 説明し推薦を依頼 2 開催について周知 3 地区社協会長及び 事務局長、区社協職 員によるグループ ディスカッション を実施
12月20日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	19名	1 賛助会費について 2 10月の情報共有と意見交換の振り 返り 他	1 実績報告ほか 2 動画版地区社協全 体会を活用し、地区 社協の強みを確認
2月28日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	22名	1 令和5年度地区社協分科会につい て 2 「地区社協の運営」について情報 共有と意見交換 他	1 区社協の事業方針 についての説明 令和5年度の地区 社協分科会の方向 性を確認 2 地区社協会長及び 事務局長、区社協職 員によるグループ ディスカッション を実施

② 地区社協研修の開催（区域）

開催日・場所	内容
6月28日 泉ふれあい ホーム	講義：「泉わくわくプラン（地域福祉保健計画）の地区別計画推進に向けて」 講師：都市デザイナー／横浜市まちづくりコーディネーター山路清貴氏 コロナ禍でも地域活動を継続していくためのヒントを、地区別計画と関連付け 学んだ。
1月24日 泉ふれあい ホーム	講義：「地区社協にかかわる人材を増やすために」 アドバイザー：愛知東邦大学教授 西尾敦史氏 講義後、グループトークを実施した。一緒に活動する仲間を増やすアイデアと して、地域活動や行事で実践できる工夫を検討した。

③ 「地区社協の手引き」を活用した研修の開催（地区域）

④ 地域アセスメント、地区診断の実施

地区社協の支援を目的に地区担当を中心に地域アセスメントを行い、区役所や地域ケアプラザと情報共有を行いました。

⑤ 「泉わくわくプラン」地区別計画に連動した地区支援活動の推進

「泉わくわくプラン（地域福祉保健計画）の地区別計画推進に向けて」をテーマに地区社協研修を実施しました。【再掲】

⑥ 地区社協状況書等から把握した各地区社協活動を発信

地区社協状況書等から把握した各地区社協の事業、イベント等の活動情報を発信しました。

⑦ 地区社協賛助会費への理解促進

賛助会費を活用した取組を紹介したチラシを作成し、賛助会費の理解促進に取組みました。

⑧ 地区社協活動の広報活動

地区社協広報誌の配架や配布に協力しました。

⑨ 地区社協事業費の交付

種別	交付時期	内容
地区社協活動費	7月	@50,000×12地区=600,000円
地区社協育成費	7月	@100,000×12地区=1,200,000円
地区社協機能強化費 (事業の活性化)	7月	@30,000×4地区=120,000円 (中川地区・緑園地区・下和泉地区・中田地区)
地区社協機能強化費 (地区社協の組織強化・拡充)	7月	@20,000×2地区=40,000円 (緑園地区・中田地区)
区社協賛助会費地区社協還元	5月～ 3月	12地区 3,411,102円 (※詳細は「賛助会費の状況」32頁を参照)

⑩ 市域情報の発信、情報共有と検討

地区社協活動に活かすことを目的に、市域の取組を情報共有しました。

⑪ 泉区福祉チャリティーコンサート

実行委員会（区内12地区社協と本会）により、区内の地域福祉の推進を目的としたチャリティーコンサートの開催について検討しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となりました。

コンサートの中止が続く中で今後の方針を検討した結果、実行委員会を解散することとなり、所有していた運営費（¥40,000）は善意銀行に寄付しました。

(2) 民生委員・児童委員との連携

民生委員・児童委員が地域で発見した相談を、区社協につなぐことで区社協の事業と連携した支援をすることができました。

また、民生委員・児童委員分科会の開催や地区民生委員・児童委員協議会定例会に出向き民生委員・児童委員の活動と関わりのある区社協の事業について研修を行い地域福祉推進のパートナーとしての連携を深めました。

泉区社協民生委員・児童委員分科会の開催

開催日	内容
4月13日	新年度職員担当業務等紹介 区社協事業計画について
6月13日	区社協前年度事業報告について
9月13日	災害ボランティア連絡会について 民生委員児童委員と区社協の連携事例について
11月14日	民生委員児童委員一斉改選後の各地区での研修実施について
2月13日	区社協新年度事業方針について 区社協役員等の改選に向けた候補者の推薦について 区社協の組織について

(3) 生活困窮者自立支援施策への対応

生活困窮者の自立に向け、生活福祉資金貸付事業や総合相談、区役所生活支援課、民生委員との連携を通して支援に取り組みました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減収や離職した方を対象とした特例貸付制度が令和4年9月末で終了しました。生活の困窮に対する相談から、就職や家族の介護等に関わる相談等も寄せられました。現在の生活状況を伺う中から食支援に繋がるケースも多くありました。

その他、福祉車両の購入費用や教育支援資金に関する生活福祉資金の申請や償還支援等を通じた様々な相談に対し、関係機関との連携により世帯の自立を支援しました。



① 生活福祉資金貸付事業相談及び貸付件数

※ ( ) は貸付決定件数

	R2実績	R3実績	R4実績	
総合支援資金	25 (0)	15 (0)	50 (0)	
臨時特例つなぎ資金	20 (1)	5 (0)	0 (0)	
緊急小口資金	65 (2)	30 (1)	98 (2)	
福祉資金 (教育支援資金等)	1,395 (28)	912 (34)	923 (27)	
不動産担保型生活資金	98 (0)	28 (0)	6 (0)	
緊急小口資金特例貸付	1736 (561)	特例資金 全相談数 1806	878	特例資金 93
総合支援資金特例貸付	1457 (468)		824	全相談数 84
総合支援資金特例貸付 (延長貸付)	307 (201)		78	577 0
総合支援資金特例貸付 (再貸付)	616 (98)		249	0
その他	45 (0)	6 (0)	90 (0)	

② 食糧支援(フードバンク)

生活困窮者や緊急的に食糧支援が必要な方に対して、フードバンクかながわやセブンイレブンジャパン等と連携し食糧提供を行い、自立に向けた支援を行いました。令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、生活福祉資金貸付事業を利用する方や泉区役所生活支援課への相談者等からの希望が多く寄せられました。その他、民生委員との連携による支援の中で食料支援を行いました。

	R2実績	R3実績	R4実績
提供件数	137	96	132



**重点項目2-3 一人ひとりに寄り添った支援から地域の課題を考える**

《重点取組6》

《地域課題の抽出と課題解決に向けた取り組みの検討》

(1) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

個別の課題を地域の課題として捉える視点を持ち、コロナ禍においても孤立させない思いのつながる関係づくり・地域共生社会を見据えた身近な地域での支えあう地域づくりを進めました。

- ① 区内の住民同士の助け合い活動団体への支援と担い手育成や見守り体制の強化に向けた支援の推進
- ② 包括カンファレンス等への参画を通じた個別・地域課題の把握と地域におけるつながりづくりの推進
- ③ 新型コロナウイルス感染症に配慮した地域活動再開への支援
- ④ 一人ひとりの困りごとをはじめ、地域課題への気付きを大切にした地域づくりの推進
- ⑤ 食支援・子どもの居場所づくりの支援

貧困(者)家庭や子育て世帯の支援、一人でも孤立させない地域づくりを目指し、他事業担当者とは協力し進めました。

ア 地域(子ども)食堂への食材提供、補助金等の情報提供、補助金申請時の推薦、ネットワークづくり等

イ 泉区こども若者の居場所連絡協議会へ参加

泉区の子どもや若者の居場所づくりにかかわる団体のネットワーク組織である協議会にオブザーバーとして参加し、区社協事業から見える子どもや若者を取り巻く状況について情報提供する等協議会の運営に関する支援を行いました。

ウ 区内での子どもの居場所づくりの相談対応

地域ケアプラザ等と連携し具体化に向けて進めました。

(2) 生活支援体制整備事業

地域ケアプラザ、地区社協、自治会町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体、企業や区内施設等多様な団体と連携を図り、高齢者の生活支援・介護予防の充実のため担い手の発掘・育成や新たな活動の創出、より細かいエリア毎の課題解決に向けた取組を行いました。

区主催の地域福祉保健計画推進イベントや区の広報紙、本会広報紙、地域情報紙等で生活支援体制整備事業や泉サポートプロジェクト、横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業（以下、「サービスB事業」）の広報や掲示を積極的に行いました。また、区内のサービスB事業受託団体への活動継続支援を行いました。

① 区レベル協議体（地域課題解決のための多様な主体による情報共有及び連携・協働の場）の開催

開催日	場所	参加者数	内容
5月23日	泉ふれあいホーム	12名	【泉サポートプロジェクト登録団体の代表者による検討会を開催】 取組を広く周知するために効果的な広報・啓発について検討し、これまでの取組を可視化したリーフレットの作成を進めることとした。
9月30日	テアトルフオンテ会議室	13名	【泉サポートプロジェクト登録団体の代表者による検討会を開催】 リーフレットを通じて紹介する取組事例等の掲載内容について検討した。また、将来的に泉サポートプロジェクトが高齢者以外のあらゆる地域ニーズに取組む必要性があることを確認した。
12月16日	オンライン開催	40名	【泉サポートプロジェクト全登録団体による全体会を開催】 泉区社協専門機関部会、地域ケアプラザ、地域の施設や企業等と連携し、泉サポートプロジェクトの推進に向けた検討会での議論等を共有した。また、地域ケアプラザエリアにおける高齢者、障がい者、子ども等分野を超えた連絡会組織の取組を共有し、エリア毎の取組が発展するきっかけづくりを行った。その他、リーフレットの紹介や泉サポートプロジェクトの方向性について共有した。

② 第2層生活コーディネーターの総合的支援と各地域ケアプラザエリアの状況把握

ア 第2層協議体の開催に向けた支援

第2層協議体（区内7地域ケアプラザ・59協議体）の支援を行いました。

## イ 生活支援コーディネーター連絡会・勉強会の開催

開催回数	内容	結果
12回	①地域課題の共有、必要な支援について意見交換 ②勉強会の企画・実施 ③「生活支援コーディネーター連絡会通信」の発行	話し合いや情報交換の結果は、各地域ケアプラザエリアの取組や事業に反映した。 各生活支援コーディネーターのスキルアップを目的に地域アセスメント等に関する勉強会を開催した。 生活支援体制整備事業の目的を区民等と共有するために生活支援コーディネーター連絡会通信を発行した。

- ③ 横浜市で展開している地域活動や地域サービスの検索サイト「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」へ健康づくりに関係する情報を公開
- ④ よこはま地域福祉フォーラムでの泉サポートプロジェクトの取組紹介  
よこはま地域福祉フォーラムにおいて、泉サポートプロジェクトの現状や地域ニーズと施設とのつなぎ役である生活支援コーディネーターによる実践について紹介しました。そして、地域貢献活動を進める施設等の想いを参加者と共有しました。
- ⑤ 「泉サポートプロジェクト」が多様な主体との連携による推進に向けた支援  
泉サポートプロジェクトの取組をより効果的かつ具体的に進める場として登録団体の代表者で組織する検討会を設置し、区域及び各エリア別の取組を集約し更なる発展に向けた検討を進めました。また、事業の周知や啓発を目的に、リーフレットを作成しました。

	R2実績	R3実績	R4実績
泉サポートプロジェクト参画施設・企業による活動数	38	39	45

\*評価指標 泉サポートプロジェクト参画施設・企業による活動数：増加

## 3 地域活動への参加が活発になる地域づくりを支援する

### 重点項目 3-1 参加する人を増やす

### 《重点取組 7》

《地域活動に参加するきっかけ作り》

#### (1) 地域情報や活動に関する情報発信

ボランティア活動や地域活動情報をさまざまな媒体を活用して発信しました。

##### ① 「区社協だより泉」の発行

福祉保健情報の広報活動として「区社協だより泉」を3回発行し、うち7月はタウンニュース1面に掲載しました。第80号・第81号はポスティングを区内障害福祉サービス提供事業所へ依頼しました。

	発刊号	発行部数	内容
1	タウンニュース号 (8月)	35,000部	・区社協の事業紹介 ・泉区社会福祉協議会の事業や取り組みの紹介 ・ボランティアセンターからのお知らせ

2	第80号 (11月)	54,600部	テーマ「ボランティア活動、応援しています」 ・ボランティアに関する内容紹介、参加の呼びかけや泉区ボランティアセンターの紹介 ・ボランティア講座のお知らせ ・法人賛助会費募集結果 ・善意銀行報告
3	第81号 (2月)	54,600部	テーマ「泉サポートプロジェクト」 ・泉サポートプロジェクトの取組紹介・動画の案内 ・ボランティアセンターからのお知らせ

② ボランティアセンター情報紙・広報紙の発行

ボランティア情報を区民、ボランティアセンター登録者に届けました。

名称	部数	回数	配布先	主な内容
キラぼら泉（区社協だより）	54,600	2	区民	・ボランティア募集・講座案内

③ 「ボランティアセンター通信かわら版」の発行

名称	部数	回数	配布先	主な内容
ボランティアセンター通信 かわら版	870	2	ボランティア 登録者	・ボランティア活動紹介 ・講座案内、報告 ・ボランティア保険案内

④ 「ボランティアセンター通信ジュニア版」の発行

ジュニア版の発行に代えて、ボランティアスクールへ参加した子どもや学生に対して参加後もボランティア募集情報を発信しました。

⑤ 区社協ホームページの活用

区社協ホームページを運営し、福祉保健情報を迅速に発信しました。また、誰もが情報にアクセスしやすく、利用しやすいホームページ（ウェブアクセシビリティ）づくりに取り組みました。

掲載内容			
1 区社協事業紹介	2 ボランティア募集	3 ボランティア活動団体紹介	
4 地区社協紹介	5 区社協イベント情報	6 地域イベント情報	など

⑥ 移動情報センター通信の発行(年1回)【再掲】

⑦ 泉区民ふれあいまつり等を通じ、区民への啓発活動

区社協のブースにおいて各種事業や相談窓口の周知を実施しました。

⑧ 善意銀行の運営と周知活動

善意銀行の啓発パネルを作成し、各種イベントにおいて取組を周知しました。

⑨ 区社協リーフレットの改訂

区社協事業について子どもにも理解が深まるよう、子ども向けの区社協リーフレットを作成・活用し、福祉への関心を高める工夫を行いました。

## (2) 第36回泉区社会福祉大会の開催

区民に向け、福祉保健活動に対する意識啓発を行うと共に、福祉功労者への功績をたたえる場として、2月27日に泉公会堂にて「第36回泉区社会福祉大会」を開催しました。第2部では「泉わくわくプラン(第4期泉区地域福祉保健計画)に関する地域の取組の紹介」として、区計画と中川・緑園・新橋地区の取組の紹介を行いました。

◇受賞者	ボランティア活動功労	個人9名	5団体
	福祉団体自主活動功労	個人25名	
	金品寄贈功労		2団体
	賛助会費協力自治会町内会		47団体
	共同募金協力者顕彰		1団体

## 重点項目3-2 担い手を増やす

## 《重点取組8》

### 《活動を継続していくための支援》

#### (1) 活動継続のための支援

ボランティア活動継続のために必要な情報を提供し、ボランティア・団体間の交流やつながりを支援しました。また、区域の団体同士の連携が促進されるよう、泉区ボランティアネットワークの活動支援を行いました。

#### (2) 泉区福祉保健活動拠点「泉ふれあいホーム」の運営

世代や障がいの有無に関わらず市民の自主的な福祉保健活動に「活動の場」を提供することにより福祉活動の推進を図りました。同時に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努めながら、利用団体との連携や情報の共有を積極的に行い、単なる活動の場の提供にとどまらない「福祉活動の裾野を広げる」ことを目的とした福祉保健活動拠点の運営に努めました。また、より多くの方に福祉保健活動への関心をもってもらうため、ボランティアセンター事業としてボランティア講座を行うなど福祉に関わる人材の発掘に努めました。

	R2実績	R3実績	R4実績
登録団体件数 (件)	237	242	219
利用実績 (延べ件数)	1,115	1,780	2,244

- ① アンケートを実施し利用しやすい拠点づくりに向けて改善を実施
- ② ホームページによる福祉保健活動拠点の情報発信
- ③ ボランティア広報紙や広報区版への紹介記事の掲載等を通じ夜間や土日祝日の稼働率や利用人数の増加
- ④ ボランティア講座や研修会の開催と人材発掘の推進
- ⑤ 指定管理者第三者評価を見据えた拠点運営の強化
- ⑥ Wi-Fi環境 (FreeSpot) を活用するオンライン環境の整備による相談体制の充実

### 部屋別の利用状況

	団体交流室	多目的研修室	点字製作室	録音室	対面朗読室
部屋別利用件数	734件	702件	271件	114件	423件
稼働率	55.8%	67.2%	26.3%	10.5%	41.0%

## 利用団体の登録状況

登録団体数	利用対象
219団体	① 福祉保健活動団体（141団体）・当事者団体（28団体）
	② ①以外の団体で次に該当する団体（50団体） ア 高齢者や障がい者等の生きがいや社会参加を促進する活動を行う イ 障がい者が参加、または参加者の過半数が60歳以上である ウ 将来、高齢者や障がい者等への福祉保健活動を行う意向がある

### (3) 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分事業

市社協補助金、共同募金配分金等を財源に、全市統一した基準で「泉ふれあい助成金」として、市民参加による地域福祉推進事業や障害福祉推進事業に助成を行いました。

同時に、区社協善意銀行と年末たすけあい募金配分金を財源に、泉区社協独自の「福祉の泉助成金」として、備品等整備費助成、年末援護金配分事業助成、会員上乘せ助成、常設拠点支援助成と食事サービス事業助成を実施しました。

	R2実績	R3実績	R4実績
助成団体数（件）	167	144	135
担い手数（人）	1,195	838	709
参加者数（人）	28,263	34,285	52,551

\*評価指標 ふれあい助成金交付事業の参加者数：増加（重点項目3-1）  
ふれあい助成金交付事業の交付団体数・担い手数：継続

#### ① 「泉ふれあい助成金」要援護者支援区分

地域の見守り支えあいの支援活動をおこなっている団体に対する助成

##### ア 集いの場

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	特定非営利活動法人だんだんの樹	400,000	10,000	20,000
2	和泉第一高齢者居場所づくり	90,000		20,000
3	町づくり委員会ふれあいサロン	80,000		
4	ボランティアの会	120,000		
5	この指止まれ	80,000		
6	白楽サロン	80,000		20,000
7	エバーヤングの会、ひまわりの会	120,000		
8	満福いずみ食堂おせっかいチーム	120,000		20,000
9	中村体操クラブ	20,000		
10	緑園サロン	100,000		
11	泉区保育ボランティアグループ「マミー」	80,000	10,000	
12	脳いきいき中屋敷教室	20,000		
13	シルバーサロンさくら	120,000	10,000	
14	あんしんパトロール倶楽部	110,000		
15	タンタン	80,000		
16	かもめ会	50,000		
17	新橋自習クラブ	40,000		
18	オーバーザムーン	30,000		

19	コミュニティしんばし食堂	60,000		
20	サロン岡津新町	50,000		
21	サロンふれんど	50,000		
22	中田第五公園遊びボランティアの会	50,000		
23	永明寺別院サロン	30,000		
24	いずみ野すこやか会	80,000	10,000	
25	みなみ友遊サロン	30,000		
26	サロンいっぷく亭	40,000		
27	いずみ野子育て支援グループ	80,000		
28	富士塚子育てサロン	30,000		
29	子育てサロンたんぽぽ	40,000		
30	いずみ野カフェ「デ・アイ」	80,000		
31	富士塚ふれあいサロン	50,000		20,000
32	和泉中央子育てサロン	50,000		
33	この指生まれII	60,000		
34	中田子育てサロン	50,000		
35	十日会	80,000		20,000
36	NPO法人宮ノマエストロ	120,000		20,000
37	下和泉子育てサロン	30,000		
38	下和泉地区社協子育てサロン	30,000		
39	ひまわり	40,000		
40	泉区子育てサロン運営委員会	50,000		
41	サロンわかば	80,000		20,000
42	サロンさつき	80,000		20,000
43	サロン台谷戸	80,000		10,000
44	丘の上サロン	10,000		
45	下和泉八日会	40,000		
46	下村幸友会	30,000		
47	さくらカフェ緑園	80,000		20,000
48	富士見が丘地区社会福祉協議会	50,000	10,000	
49	おはなしの風	400,000		20,000
50	みつ葉会	40,000		
51	結うカフェ	80,000		
52	いこいの家運営委員会	400,000		20,000
53	サロンひまわり	80,000		20,000
54	ハーモニーいずみ野	70,000		
55	じんじん会	80,000		
合計		4,520,000	50,000	270,000

イ 家事・生活支援

(単位:円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	富士見が丘地区福祉の会	160,000	10,000	0
2	しらゆり助っ人隊	160,000		0
3	はさみの会	80,000		0
4	ピッコロひろば	50,000	10,000	0

5	お出かけサポーター	80,000		0
合計		530,000	20,000	0

ウ 配食 (単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	キッチンおあしす	160,000		20,000
合計		160,000		20,000

エ 送迎 (単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	特定非営利活動法人あやめ会	350,000	10,000	0
合計		350,000	10,000	0

② 「泉ふれあい助成金」障害児者支援区分

ア 障害児者支援・障害当事者活動 (単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	泉すずらん会	150,000	10,000	0
2	音楽療法グループ スキップ&ハミング	100,000	10,000	0
3	泉・朗読と語りの会	80,000		0
4	かえで	100,000		0
5	障がい者ととともに楽しむ音楽会	40,000		0
6	ポプリの会	40,000		0
7	泉区聴力障害者協会	100,000		0
8	中田希望会	60,000		0
9	土曜ダンシング	60,000		0
10	いちょう団地身障者クラブ	60,000	10,000	0
11	フレンズ	60,000		0
12	織敏	60,000		0
13	とむふれんず	40,000		
合計		950,000	40,000	

イ 宿泊、日帰りハイク事業 (単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	ミラクルユース	50,000	0	0
2	特定非営利活動法人夢の交差点 わいわいクラブ・わいわいクラブ2	50,000	0	0
3	チロリン子供会	50,000	0	0
4	NPO法人ふれんど45サンハイツ和泉	50,000	0	0
5	泉区精神障害者家族会いずみ会	50,000	0	0
合計		250,000	0	0



## ウ 視覚障害、聴覚障害者支援

(単位:円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	音声訳ボランティアいずみ	50,000	10,000	0
2	泉区手話サークル「鈴」	50,000	10,000	0
合計		100,000	20,000	0

## ③ 「泉ふれあい助成金」福祉のまちづくり区分

誰もが安心して暮らしていける福祉のまちづくりを市民参画型で行う事業 (単位:円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	傾聴ボランティア・モモ	40,000	10,000	
2	読み聞かせグループひだまり	40,000	10,000	
3	アハフィフラ カウホラ	40,000		
4	おもちゃの病院ドクトル・ベアーズ	40,000	10,000	
5	泉区PC友の会	40,000		
6	中田地区社会福祉協議会	30,000	10,000	
7	上飯田親子の日本語教室	40,000		
8	育児サークルモンキッズ	40,000		
9	団塊世代バンド J&B	40,000		
10	いずみ中田の蕎麦打ち会	40,000		
11	庭の手入れの会	40,000		
12	下和泉親子リトミック リトルスター	40,000		
13	わかば親子サークル	40,000		
14	木工ボランティアグループIZUMI WOODY	40,000	10,000	
15	ぴよぴよ	40,000		
16	いずみ布おもちゃぐるーぷ	10,000		
17	おとぎの国	40,000		
18	こねこサークル	40,000		
19	泉区双子サークルみどふあど	40,000		
20	泉寿通信友の会	40,000	10,000	
21	わらべうたで遊ぶ会「ひふみ」	40,000		
22	ひよこサークル	40,000		
23	さくらんぼ	40,000		
24	ウェルネスいずみ	40,000	10,000	
25	ベビ★ベビサークル	40,000		
26	白百合会	30,000		10,000
27	パパ・ママ応援隊	20,000		
28	赤坂クラブ	30,000		
29	緑園地区社会福協議会	30,000	10,000	
30	和泉北部地区社会福祉協議会	30,000	10,000	
31	中田・しらゆり子育てネット	15,000		
32	食事サービス「二十日会」	30,000		
33	緑園子育てネット	30,000		
34	下和泉役立ち隊	40,000		
合計		1,215,000	90,000	10,000

④ 「泉ふれあい助成金」健康増進区分

高齢者健康増進事業・施設等を訪問する特技ボランティア

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乘せ	食事サービス
1	中田地区町ぐるみ健康づくり活動	10,000	0	0
2	和泉レディススポーツクラブ	10,000	0	0
3	さわやかクラブ	10,000	0	0
4	東町健康体操	10,000	0	0
5	団地のテントウ虫	10,000	0	0
6	ウェルネス健康体操倶楽部	10,000	0	0
7	いずみ体操リーダー会	10,000	0	0
8	さつき健康づくりの会	10,000	0	0
9	グレースシア体操教室	10,000	0	0
10	しもずく体操の会	10,000	0	0
11	アルテミス	10,000	0	0
合計		110,000		

⑤ 新規立ち上げ助成

No.	団体名	決定額(円)
1	子ども食堂がじゅまる	40,000
合計		40,000

⑥ 「福祉の泉助成金」活動団体立ち上げ助成 なし

⑦ 「福祉の泉助成金」備品等整備費助成 なし

⑧ 「福祉の泉助成金」常設拠点支援助成

No.	団体名	決定額(円)
1	おはなしの風	495,000
2	いこいの家運営委員会	600,000
合計		1,095,000

⑨ 「福祉の泉助成金」年末援護金配分事業

No.	団体名	決定額(円)
1	泉区精神障害者家族会いずみ会	30,000
2	白百合会	30,000
3	富士見見守り会	20,000
4	和泉第一高齢者居場所作り	20,000
5	食事サービス「二十日会」	30,000
6	お出かけサポーター	20,000
7	育児サークルモンキッズ	20,000
合計		170,000

【総合計】

助成金および財源	助成区分(助成件数)	助成額(円)
【泉ふれあい助成金】 よこはまふれあい助成金 赤い羽根共同募金 善意銀行	要援護者支援区分 (62件)	7,025,000
	障害者支援区分 (20件)	1,360,000
	福祉のまちづくり区分 (34件)	1,315,000
	健康増進区分 (11件)	110,000
	新規立ち上げ助成 (1件)	40,000
【福祉の泉助成金】 善意銀行	正会員上乘せ助成 (23件) ※	230,000
	食事サービス事業助成 (16件) ※	300,000
	備品等整備費助成 (0件)	0
	常設拠点支援助成 (2件) ※	1,095,000
【福祉の泉助成金】 年末たすけあい	年末援護金配分事業 (7件)	170,000
合 計	135件 (※は重複のため含めず)	11,645,000

《新たな担い手の発掘・育成》

(1) ボランティアセンターの運営

ボランティアや地域住民の活動に関する様々な相談に応じ、地域福祉活動を担う人材確保・育成のための支援として、ボランティアのスキルアップや交流、つながりの構築を図るための講座開催や情報提供等を行いました。

また、テーマ別、対象別などのボランティア講座を実施し、地域福祉活動を担う人材確保・育成に努めました

① ボランティア講座の開催及び活動支援

ボランティアセンター主催講座

事業名	開催日	場所	参加者	目的・内容
ボランティアのためのお役立ち講座～高齢期の暮らしや傾聴のポイントについて学ぼう！～	12月10日	泉ふれあいホーム	24名	<p>【目的】 地域活動で活かせる知識やスキルを学び、その後の活動に活かしてもらう。</p> <p>【内容】 地域ケアプラザ保健師、傾聴ボランティア・モモによる講義</p>
泉区ボランティア入門講座	4月20日 5月18日 6月15日 7月14日 9月17日 10月19日 12月5日 1月17日 3月23日 ※8月、11月、2月は参加者なし	泉ふれあいホーム	延べ18名	<p>【目的】 ボランティアを始めたい人を対象にボランティアをする上での注意事項や、実際のボランティア先などを紹介し、ボランティア活動に繋げる</p> <p>【内容】 ボランティアの紹介、ボランティアセンターの役割説明など</p>

他機関等への協力

事業名	開催日	主催者	テーマ
傾聴ボランティア養成講座	5月13日 5月20日 5月27日 6月10日	傾聴ボランティア・モモ	傾聴ボランティア・モモで活動する人員を養成する
シニアのためのスマホ入門講座	11月9日 11月14日 11月24日	泉区PC友の会	スマートフォンの基本的な使い方を学ぶ
ウォーキンググループをつくる講座	1月20日 1月27日 2月3日	新橋地域ケアプラザ	自分の住む身近な地域で地域活動をはじめのきっかけづくりを支援する
泉わくわくプラン推進イベント	2月21日 2月22日 2月24日	泉区役所 福祉保健課	ボランティア団体の活動紹介、ワークショップ（コーヒー提供、木工工作）、出張ボランティアセンター
第14回ボランティアフォーラム	3月4日	泉区ボランティアネットワーク	ボランティアネットワーク会員団体の活動発表、活動紹介パネルや作品の展示など
いずみスマホよろず相談所	4月16日 5月21日 6月18日 7月16日 8月20日 9月17日 10月15日 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月18日	いずみ中央地域ケアプラザ	高齢者の外出の機会やスマートフォンを通じた交流の場づくり、地域の担い手の発掘

	R2 実績	R3 実績	R4 実績
* ボランティア講座実施回数 (回)	4	9	10
* 同 参加者数 (人)	69	36	42

\*評価指標 各種ボランティア講座の実施回数・参加者数：増加

② ボランティア相談の実施

窓口や電話、メール、Webフォーム等様々な媒体を活用し、区民からのボランティア相談に対応しました。

(2) 担い手と地域活動のコーディネート

区民や企業等からの相談に対して、ボランティア団体や地域ケアプラザ等区内施設のネットワーク機能を活用して、ボランティアニーズを調整しました。

① ボランティア相談・コーディネートの実施、ボランティアの活動支援

単発依頼 ※おおむね65歳以上

単位：件

	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り 下げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	7	6	0	0	1	0	7	13
障がい	5	2	0	0	1	2	1	6
高齢 ※	18	11	2	0	1	4	45	38
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	6	5	0	1	0	0	16	8
その他	2	1	1	0	0	0	0	0
合計	38	25	3	1	3	6	69	65

継続依頼 ※おおむね65歳以上

単位：件

	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り 下げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	10	3	3	0	1	3	2	20
障がい	13	5	5	0	3	0	43	9
高齢 ※	16	6	2	0	3	5	4	19
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	6	4	0	0	0	2	12	1
その他	10	8	1	0	0	1	1	3
合計	55	26	11	0	7	11	62	52

ボランティア登録者

◆ 新規登録者数

区分	件数・人数
グループ（団体数）	0
グループ（会員数）A	0
個人（男性）	24
個人（女性）	42
個人（男女合計）B	66
合計 A+B	66

◆ 累計登録者数

区分	件数・人数
グループ（団体数）	82
グループ（会員数）A	1,607
個人（男性）	72
個人（女性）	108
個人（男女合計）B	180
合計 A+B	1,787

個人登録者 活動希望分野（人数）★複数回答

◆ 新規登録者

活動希望分野		人数
福祉	話相手	24
	一時保育・遊び相手	12
	外出付き添い	10
	送迎	6
	介助	8
	家事援助	10
	生活援助	10
	施設での手伝い	28
	技術提供(福祉系)	9
	その他	環境・まちづくり・災害
イベント手伝い		19
技術提供(その他)		34
その他		8
決めていない		21

◆ 累計登録者

活動希望分野		人数
福祉	話相手	63
	一時保育・遊び相手	22
	外出付き添い	33
	送迎	19
	介助	21
	家事援助	21
	生活援助	26
	施設での手伝い	62
	技術提供(福祉系)	16
	その他	環境・まちづくり・災害
イベント手伝い		43
技術提供(その他)		89
その他		20
決めていない		24

- ② ボランティア登録者の更新のため、2年に一度のアンケートを実施しました。収集した回答に基づき、ボランティア登録者の関心に合わせて活動に関する情報提供を行ったほか、他事業とも連携し新たな担い手の発掘・育成に努めました。
- ③ 新規登録者の情報は在住地区や興味・関心によって整理し、地区担当職員や在住エリアの地域ケアプラザと共有しながらコーディネートを進めました。
- ④ 区民活動支援センターと連携し、「人財バンク」およびボランティアセンター登録者の情報の更新を行いました。

**重点項目3-3 つながる機会を作る**

**《重点取組9》**

《様々な人との交流の推進》

(1) 地域の中でより多くの人との交流を進める

① 泉ふれあいシールラリーの実施

障害福祉サービス事業所などが多くある多様性に富んだ泉区の魅力を広く周知するため、泉区役所、泉区障害福祉自立支援協議会の共催で実施しました。障がい理解啓発や事業所自主製品の販売促進につながりました。



実施日	参加施設数	参加人数	内容
11月9日～ 12月9日	37施設	延べ 2,557名	区内施設を巡りながら、シールを3枚集めると参加賞と交換。また、特別賞（自主製品や施設で使用できる食事引換券）に応募可。

- ② ジュニアボランティアへの活動機会の提供
- ③ 介護フェアの開催協力 ※中止

## (2) 福祉教育

学校等が行う福祉教育のカリキュラムに対し、プログラム内容の相談や講師（ボランティア、当事者等）のコーディネート等を実施し、地区担当職員と連携し効果的な学習支援を行いました。

また、福祉体験学習の場として「いずみボランティアスクール2022」を実施しました。事業を実施する中では、福祉教育サポーターの活動において支援しました。

	R2実績	R3実績	R4実績
福祉教育実施件数	4	3	20
同 参加者数	562	469	1,385
サマースクール実施件数※	9	中止	37
同 参加者数	21	中止	103

※同様の目的のもと開催された事業を含む

<p>*評価指標 福祉教育の実施件数・参加者数：増加 サマースクール実施件数・参加者数：増加</p>
--

### ① 福祉に関する講座・研修企画運営の協力

種別	依頼 学校数	対応 学校数	日数	コマ数	調整数	延べ 参加者数	主な内容	
学校	小	7	7	18	18	271	1167	視覚障がい者理解講話・手話体験・高齢者疑似体験など
	中	2	2	2	2	124	218	視覚障がい者理解講話・手話体験・高齢者疑似体験など
	高	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
企業	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	
合計	9	9	20	20	395	1385		

### ② 福祉体験学習の実施

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
小4～高校生	いずみボランティアスクール 2022夏	19	40名	7月～ 8月 (25日間)	高齢者デイサービス体験 保育施設体験 など
小4～高校生	いずみボランティアスクール 2022秋	18	63名	10月～ 12月 (15日間)	福祉施設体験 ボランティアグループ活動体験 など

### ③ 泉区児童支援専任教諭・生徒指導専任教諭協議会へ定例参加

区内外の子どもの支援に関わる情報提供、貸付資金等の事業説明を行いました。  
参加者/小中高顧問校長、区役所、スクールソーシャルワーカー、市教育委員会等  
約40～60名

### ④ 地区担当職員との連携した福祉教育の実施

学校からの福祉教育の依頼に対して、地区担当職員やエリアの地域ケアプラザとともに  
対応し実施しました。

⑤ 福祉教育サポーター定例会の開催

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
ボランティア	福祉教育サポーター定例会	3回	延べ 19名	6月、9 月、1月	ボランティアスクールの実施内容検討 学校の福祉体験活動について

⑥ 福祉機材の貸出

名称	件数	名称	件数	名称	件数
車いす	149	白杖	2	点字器	1
アイマスク	1	高齢者疑似体験セット	9	ボッチャ	21

《関係機関同士の連携強化》

(1) 子どもの支援

子どもの健やかな育ちの支援や貧困への対応、子育て中の孤立感の解消などを目的に地域における子育て支援活動を推進しました。

① 子育てネットワークへの参加（区全体）

ア 泉区子育て支援連絡会・親子サークルリーダー研修会・親子の居場所連絡会（旧：子育てサロン連絡会）の事務局として、区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」とともに子育て中の親子支援の検討を実施しました。

イ エリア別子育て支援ネットワーク連絡会への参加

子育て世帯一人ひとりの生活に即した手の届く支援を検討し、それが実現していけるよう、地域ケアプラザをエリアとした小地域でのネットワークづくりを行いました。

名称	開催回数/主会場	主な参加者	主な内容
上飯田 エリア	全3回 上飯田地域ケアプラザ、向ヶ原公園、飯田南子どもの遊び場	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、上飯田地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局会議 3回</li> <li>・公園遊びの企画、実施</li> <li>・災害時の子育て支援に関する勉強会の実施</li> <li>・コロナ禍での地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討</li> <li>・令和5年度にむけて各団体の情報シートの作成・活用を検討</li> </ul>
中川・緑園・新橋 エリア	全5回 新橋地域ケアプラザ	エリア内子育て支援者、保育園、幼稚園、主任児童委員、すきっぷ、ピッコロひろば、新橋・岡津地域ケアプラザ、区役所、区社協 (全体会は実施なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局会議 5回</li> <li>・地域住民による親子のつどいの場紹介紙面「おいでよ！」について検討および発行</li> <li>・次年度の活動に向けて検討</li> </ul>
和泉中央 エリア	全6回 いずみ中央地域ケアプラザ	主任児童委員、いずみ中央地域ケアプラザ、すきっぷ、エリア内保育園、常設拠点「みんなの絵本のおうち」、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での地域子育て状況の共有と新年度の活動について</li> <li>・外遊びイベントを開催</li> </ul>



和泉北部 エリア	全8回 いずみ野地域 ケアプラザ	主任児童委員、地区社協、子育て支援者団体、いずみ野地域ケアプラザ、すきっぷ、保育園、区役所、区社協 (全体会は中止)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークの子育て世代への周知と交流を目的に、地域の協力によりサツマイモ掘りイベントを開催</li> <li>・コロナ禍での地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討</li> </ul>
中田・ しらゆり エリア	全5回 白百合ベビー ホーム、区役所	エリア内保育園・幼稚園、子育てサークル、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、踊場地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度子育てネットの振り返り及び令和4年度の進め方</li> <li>・公園遊びの拡充について(内容:新型コロナウイルス感染症防止のための対応について検討等)</li> <li>・「コロナ禍で地域に出るきっかけを掴めていない親子への情報発信」をテーマに話し合いを実施</li> <li>・子育てにかかわる情報を取り巻く情報の共有等</li> </ul>
下和泉・ 富士見が 丘エリア	全10回 下和泉地域ケ アプラザ	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、下和泉地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各サロンの情報共有等</li> <li>・地域の支援者、子育て世帯向けに講演会の企画、実施</li> <li>・お芋ほりイベントの企画、実施</li> <li>・次年度のネットワークとしての活動を検討</li> </ul>

#### ウ 子育て支援連絡会(エリア別)

親、子どもたちが健やかに生きる力を持てるように、子育て支援関係機関・団体、地域住民、区役所、区社協、地域ケアプラザが連携し、支援の仕組みを検討しました。

開催日・場所	参加者	内容
8月2日 区役所	親と子のつどいの広場、保育園、幼稚園、子育て支援者、主任児童委員、すきっぷ、地区社協、自立支援協議会、地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアネット、親とつどいの広場、ケアプラザ、保育園より活動報告を実施</li> <li>・「子育て家庭と地域とのつながりを作る(深める)ために」をテーマにグループワークを実施</li> </ul>
3月9日 区役所		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での親子の変容・工夫、この1年の状況・活動の報告</li> <li>・グループワーク</li> </ul>

#### エ 親子サークルリーダー研修会

区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」、子育て支援者と協働で開催しました。コロナ禍でも工夫して活動している様子をメンバー同士で共有し合える場を提供し、情報提供やサークルの周知など支援しました。

開催日・場所	内容
6月17日 区役所	・リーダー同士の情報交換（今年度の活動状況の共有） ・子育て支援者からのお話（0歳時を交えた外遊びの工夫）
11月22日 区役所	・工作「みんなで作れる手作りおもちゃ」講師 子育て支援者 ・情報交換
3月10日 区役所	・グループでの情報交換 テーマ 「企画 やってよかったこと、やりたかったけどできなかったこと」 「勧誘 メンバー集めについて成功・失敗談」 「運営 運営面での工夫、困ったこと、新リーダーとして不安なこと」

#### オ 親子の居場所連絡会（旧：子育てサロン連絡会）

子育てサロン実施団体が、区内の子育ての現状について情報を共有し、サロン間の連携を図ることを目的に実施しました。

開催日・場所	内容
7月26日 区社協	講義「サロンで育つ！こころ・からだ 0～1歳の遊び」 講師 北上飯田保育園 三科 優子保育士
1月31日 ふれあいホーム	講義「親と子の関係づくり」～コーチング的なかわりから学ぶ～ 講師 北上飯田保育園 三科 優子保育士

#### カ 「双子ちゃん集まれ」

開催日：10月17日

場 所：泉区福祉保健センター

対 象：双子の子育て中の親子・妊婦

内 容：先輩ママの体験談（グループワーク）

- ② 子ども食堂等の居場所づくりへの支援【再掲】
- ③ 区内関係機関との区内の子どもの状況についての情報共有
- ④ 健やかな子どもの育成のための連携

泉区児童支援専任教諭・生徒指導専任教諭協議会への参加、こども家庭支援課やスクールソーシャルワーカーとの意見交換【再掲】

## （2）地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会の開催

地域住民の福祉活動を支援する地域活動交流コーディネーターを支援するため、連絡会を開催するとともに、各種研修会を行いました。

開催回数	内容	結果
12回	①地域交流研究部会報告 ②地域活動情報交換 ③事例検討会 ④勉強会・研修会の企画・実施	話し合いや情報交換の結果は、各地域ケアプラザの事業に反映した。また、コーディネーターに必要とされるスキル向上のため、オンライン研修を活用した勉強会等を実施した。

### 勉強会

開催日	場所	内容
7月13日	泉ふれあいホーム 団体交流室	オンライン研修を受講しての意見交換 「ヤングケアラーへの理解を深める」
8月22日	泉ふれあいホーム 団体交流室	オンライン研修を受講しての意見交換 「引きこもりへの支援について」

### (3) 泉区障害福祉自立支援協議会への参画

事業名	実施時期	主な内容
総会	年1回	各事業所などの代表者が集まり、前年度の事業報告と今年度の事業計画、自立支援協議会の体制について検討し、承認された。
事務局会議	年12回	協議会のあり方や総会の内容について検討した。
協議会	10月・2月	10月のテーマ「人材確保・人材育成について」 2月のテーマ「障がいのある方の高齢化について」 参加団体より区域で検討したいこととして挙げた課題を協議会にて検討した。 ◆参加団体：地域活動ホーム、地域作業所、地域ケアプラザ、当事者団体、特別支援学校等、ボランティアグループ、就労支援センターなど（約70団体）
各部会	年4～12回	7部会（子ども、重心、本人、相談、日中活動、グループホーム、精神保健福祉）を設け、部会ごとに検討事項を決め、討議を重ねた。オンラインの活用など工夫して開催した。 日中活動部会とともに、泉ふれあいシールラリーや泉区福祉の作品展を企画した。

## 4 社会福祉協議会活動・法人運営

### (1) 第4期地域福祉保健計画「泉わくわくプラン」の推進

区役所との共同事務局による第4期計画の推進を行い、地区別計画では地域支援チームを中心とした関係機関と連携した推進を行いました。

12地区別計画と活動のPR動画（協力・フェリス女学院大学）を活用して計画を周知しました。

### (2) 社会福祉法人の地域における公益的取組の推進に関する支援

社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人の組織管理、地域における公益的な取組等の相談に応じ、運営基盤強化に努めました。

本会会員である専門機関部会を中心に組織化された「泉サポートプロジェクト」では、専門機関部会から独立した組織として地域福祉の推進体制の強化を図りました。区域での地域拡充を目指し、これまでの取組を可視化するリーフレットを作成しました。また、企業・施設等への登録呼びかけを行い、新たな加盟団体を募りました。

区内の社会福祉法人や企業が地域における関係者とのネットワークを強化し、コロナ禍においても各施設の特長を活かした取組について共有しました。

(3) 公益性の高い社会福祉法人としての適切な組織運営

① 理事会、評議員会、監査会、評議員選任・解任委員会の開催状況

ア 理事会の開催 4回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月8日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	理事 11名 監事 2名	1 監事候補者の選定について 2 評議員会選任・解任委員会委員の選任について 3 評議員会選任・解任委員会の招集について 4 評議員候補者の推薦について 5 令和3年度事業報告及び収支決算報告について 6 会員の入会について 7 令和4年度定時評議員会の招集について <報告> 1 令和3年度監事監査報告について 2 会員の退会について 3 泉区福祉チャリティーコンサートについて	すべて承認された
9月21日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	理事 7名 監事 3名	1 評議員選任・解任委員会の招集について 2 評議員候補者の推薦について 3 令和4年度第1回補正予算(案)について 4 評議員会の招集について <報告> 1 理事候補者について 2 会員の退会について 3 本会経理規程の一部改正について 4 会長の職務執行状況の報告について 5 送迎サービス事業について	すべて承認された
12月9日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	理事 10名 監事 3名	1 本会の保有する保有個人データの開示等の請求に関する規程の一部改正について 2 令和4年度第2回補正予算について 3 第36回泉区社会福祉大会の開催について 4 令和4年度泉区社会福祉功労者顕彰について 5 評議員会の招集について <報告> 1 評議員の選任結果について 2 会員の退会について 3 令和4年度「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」の助成結果について	すべて承認された

3月15日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	理事 10名 監事 3名	1 令和4年度第3回補正予算（案）について 2 令和5年度役員等賠償責任保険契約の締結について 3 令和5年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について 4 評議員会の招集について <報告> 1 送迎サービス事業の終了について 2 会員の退会について 3 会長の職務執行状況の報告について	すべて承認された
-------	------------------------	-----------------------	--	----------

イ 評議員会の開催 4回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月24日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	評議員 20名 監事 2名 会長	1 監事の選任について 2 本会経理規程の一部改正について 3 令和3年度事業報告及び収支決算報告について <報告> 1 令和3年度監事監査報告について 2 会員の入退会について 3 泉区福祉チャリティーコンサートについて	すべて承認された
10月4日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	評議員 19名 監事 3名 会長	1 理事の選任について 2 令和4年度第1回補正予算（案）について <報告> 1 会員の退会について 2 送迎サービス事業について	すべて承認された
12月23日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	評議員 17名 監事 3名 会長	1 令和4年度第2回補正予算（案）について <報告> 1 会員の退会について 2 本会の保有する保有個人データ開示等の請求に関する規程の一部改正について 3 第36回泉区社会福祉大会の開催について 4 令和4年度「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」の助成結果について	すべて承認された
3月24日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	評議員 23名 監事 3名 会長	1 令和4年度第3回補正予算（案）について 2 令和5年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について <報告> 1 送迎サービスの終了について 2 会員の退会について	すべて承認された

ウ 監事会の開催 1回

開催日	場所	人数	議案	結果
5月31日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	監事 2名	1 令和3年度事業報告及び収支決算 に関する監事監査について 2 監事候補者について	1 業務執行並びに経 理状況、財産管理状 況が適正に行われて いる旨、確認された 2 同意するとの意見 であり、意見書に署 名した

エ 評議員選任・解任委員会の開催 2回

開催日	場所	人数	議案	結果
6月16日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	委員 4名	1 評議員の選任について	承認された
9月30日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	委員 4名	1 評議員の選任について	承認された

② 部会・分科会の開催状況

ア 地域福祉関係団体部会

開催日	場所	人数	議案	結果
8月 (書面表決)	—	78人	1 理事・・評議員候補者の選出について	選出された

イ 学識経験者部会

開催日	場所	人数	議案	結果
3月24日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	3名	1 理事候補者の選出について 2 その他	1 選出された 2 情報交換

ウ 専門機関部会

開催日	場所	人数	議案	結果
12月16日	オンライン 開催	33団体	1 今後の専門機関部会について 2 地域ケアプラザエリアの取組 紹介 3 意見交換	1 改めて専門機関部 会の役割について共 有し、今後の専門機 関部会の運営につ いて検討した。その 結果、専門機関部 会選出理事・監事、 評議員によって検 討を深めることとな った。その結果は、 後日専門機関部会 の場で共有する

エ 地区社会福祉協議会分科会（6頁参照）

オ 泉区社協民生委員児童委員分科会（8頁参照）

カ ボランティア・市民活動分科会

開催日	場所	人数	議案	結果
7月22日 (書面開催)	—	—	評議員候補者の選出について	選出された
3月14日	テアトルフ ォンテ会議 室	4名	1 令和4年度泉区社会福祉協議会事業報告 2 令和5年度泉区社会福祉協議会事業計画(案) 3 理事候補者の選出について 4 各種委員候補者の選出について 5 情報交換	1 事務局より 説明した 2 事務局より 説明した 3 選出した 4 選出した 5 情報交換を 行った

キ 福祉関係団体分科会

開催日	場所	人数	議案	結果
7月 (書面表決)	—	13人	1 理事・監事・評議員候補者の選出について	選出された

③ 各種委員会の開催状況

ア ボランティアセンター運営委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
8月9日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	8名	1 委員の委嘱について 2 令和3年度ボランティアセンター 事業報告 3 令和4年度ボランティアセンター 事業計画・事業進捗状況 4 令和4年度「泉ふれあい助成金」「福 祉の泉助成金」について 5 善意銀行事業について	1 委嘱状をお渡しした 2 事務局から報告した 3 事務局から説明した 4 事務局から説明した 5 事務局から説明した
2月7日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	11名	1 委員の委嘱について 2 令和4年度ボランティアセンター 事業進捗状況 3 令和5年度ボランティアセンター 事業計画(案) 4 善意銀行預託金および預託品の受 付状況について	1 委嘱状をお渡しした 2 事務局から報告した 3 事務局から説明した 4 事務局から説明した

イ 広報編集委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
7月28日 (書面開催)	—	8名	1 今年度の編集委員会について 2 今年度の区社協広報紙について 3 アンケート実施について	1 書面にて説明 2 書面にて説明、意見 を伺った 3 書面にて説明、回答 を依頼した
10月13日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	7名	1 区社協だより泉第80号について 2 区社協だより泉第81号について 3 広報紙発行について	1 校正の確認 2 記事内容の説明 3 事務局より説明、意 見を伺った

1月12日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	6名	1 区社協だより泉第81号について 2 令和4年度の編集委員会・区社協だ より泉について	1 校正の確認 2 記事内容より説明 した
-------	-----------------------	----	--	-----------------------------

ウ「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分審査委員会

開催日	場所	人数	議案	結果
6月8日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	9名	1 委員の委嘱について 2 令和3年度度配分結果について 3 令和4年度上期配分審査について 4 費用弁償の振込対応について	1 事務局より説明した 2 事務局より報告した 3 申請内容を検討し、 助成を決定した 4 事務局より説明した
10月21日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	10名	1 令和4年度下期・年末たすけあい申 請内容について 2 令和4年度上期配分結果について 3 令和4年度・5年度の助成金取り扱 いについて 4 令和5年度助成金の変更点および 申請について	1 申請内容を検討し、助 成を決定した 2 事務局より報告した 3 事務局より報告した 4 事務局より報告した

(4) たすけあい福祉資金（火災等の罹災者への見舞金給付）

横浜市、日本赤十字社泉区地区委員会、共同募金会泉区支会と協力し、小災害の罹災者への援護を目的として、見舞金を支払いました。

給付件数	5件
------	----

(5) 行旅病人への支援

執行金額	900円
------	------

(6) 訪問理美容サービス事業（在宅の要介護者などに対して理美容師による出張サービスの受付と紹介）

泉区生活衛生協議会、泉区高齢・障害支援課と連携し、訪問理美容の受付と紹介をしました。

受付件数	3件
------	----

(7) 関係団体の事務局機能

地域で活動する各種福祉団体の事務局を担い、活動を支援しました。また、各団体の活動を広報し、理解啓発に努めました。

【関係団体】

- ①神奈川県共同募金会泉区支会委員会
- ②日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部泉区地区委員会
- ③泉保護司会
- ④泉区更生保護女性会
- ⑤泉区更生保護協会
- ⑥泉区遺族会



## (8) 苦情解決・ご意見箱の設置・区社協窓口満足度調査の実施

各種事業の実施において、区民・利用者等からの苦情を受け、適切な解決を図ることにより、法人運営の信頼性の向上を図ることを目的として実施しました。

また、区民・利用者からの意見を本会事業・運営に反映させるため、ご意見箱を施設内およびホームページ（Eメールでの投稿）に設置しました。

その他、窓口サービスの改善・向上、業務改善を目的に窓口利用者を対象としたアンケート調査を11月に実施し、172件の回答がありました。

利用者の声にもとづいた「改善宣言」を掲示し、運営の改善に努めました。



## (9) 賛助会費の状況

(自治会町内会経由分。但し、連合自治会町内会未加入自治会も含む)

個人	世帯数	目標口数	目標金額	納入金額	前年度実績
	46,790世帯	3,437口	3,437,000円	<b>6,838,703円</b>	6,834,951円
法人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	<b>912,780円</b>		139件	<b>1,023,283円</b>	141件
個人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	<b>3,000円</b>		1件	<b>59,000円</b>	8件

総納入金額	前年度実績
<b>7,754,483円</b>	7,917,234円

### 【賛助会費 地区（連合自治会町内会）別一覧表】

単位：円

地区名	目標額※	納入額	地区社協還元金	前年度実績
中 川	512,000	876,240	438,120	839,750
緑 園	346,000	597,149	298,575	464,425
新 橋	181,000	738,500	369,250	789,700
和泉北部	196,000	397,450	198,725	422,391
和泉中央	479,000	1,021,988	510,994	1,059,250
下 和 泉	150,000	520,150	260,075	554,850
富士見が丘	214,000	494,600	247,300	483,240
上 飯 田	255,000	593,900	296,950	618,750
上飯田団地	91,000	143,000	71,500	105,000
いちよう団地	141,000	128,706	64,353	144,150
中 田	745,000	1,002,220	501,110	967,645
しらゆり	127,000	308,300	154,150	363,800
連合未加入	—	16,500	—	22,000
合 計	3,437,000	<b>6,838,703</b>	3,411,402	6,834,951

※目標金額は、一口1,000円で自治会町内会世帯数の7.5%を目安として計上しました。

【法人賛助会費募集結果】

139法人 912,780円 (前年度実績 141法人 1,023,283円)

敬称略・順不同

(有)アイシーエス	(有)アビリティ電子	(株)アプリ横浜	(有)アライ住設	(株)安西組
税理士法人 青木会計事務所	(株) アーバン企画	(有)青木昌吾	碧葉造園(株)	(株)今泉製作所
(株)和泉テニスク ラブ	(株)イワサキ	(株)岩井解体興 業	石田建設(株)	(有)伊藤好建築
伊藤産業(株)	泉区医師会	泉区歯科医師会	(有)和泉野技研	(学)和泉中央学園 泉が丘幼稚園
(有)石川ビル	(有)いづみ建装	泉交通安全協会	岩木電設	(有)内海工務店
(株)Aコープ東日 本	(有)円業電設	(有)小川エステー ト	(有)大川園芸	(有)大貫商事
(株)オーモリ	(宗)観音寺	神奈川美研工業 (株)	(株)笠原鋳物工場	(有)カオリ
(有)川原建設	(有)籠島商事	川崎自動車工業 (株)	(有)クレスト石川	(株)日下工務店
クラガタ建設	くるみ保育園	(有)京浜軀体	K2商事(株)	(株)コバプロ
(有)小山材木店	(株)コンサルテ ィングオフィス	坂本建設(株)	(株)三共	(有)佐竹商店
(株)三興ソウビ	(有)澤口工業	サンコー運輸倉庫(株)	(株)三宝	株式会社富創
(株)シンコー	(資)渋谷商店	(株)七和工務店	(株)シブヤ	(有)ジー・エフ企 画
湘南泉病院	湘南ヤクルト販 売(株)	(有)湘南理想商事	(有)新栄ホーム	新星運送(有)
(福)真生会 白百 合パークハイム	(株)シーケン	(有)シュービ	(有)シントー企画	信愛エナジー合同 会社
(株)JA横浜協同 サービス	(株)スタック	(有)末広金属	(株)鈴木建設事業 所	グループホーム 清風荘
世新建設運輸(株)	(有)関野造園	相鉄企業(株)オペ レーションセンタ ー	(有)大秀企画	高梨電機産業(有)
(有)千葉自動車	(株)土屋材木店	(有)ツルヤ薬局	(有)天洋曳船	(有)ティーエス
(有)テクノシー ル	東泉寺	(株)富沢金型	(株)戸塚自動車学 校	(株)戸塚不動産
(株)戸塚工業所	(株)戸塚テント 製作所	(有)戸塚昇光社	(有)トユダモータ ース	(有)豊瀬設備
戸塚法人会和泉支 部連合会	並木商事(株)	(有)南部建設	(株)日進電装	(有)西横浜ひかり のくに
(株)ニッセツ	(有)番匠	(株)富士紙業	(株)扶桑	普光寺

(株)フラット電子	(株)ベルフラワ ー	(宗)本興寺	マルミ産業(株)	(株)前川建装工業
密蔵院	(株)美松	(株)美鈴建設	無量寺	(株)モリヤ総合設 備
(株)山建産業	(有)八巻機械	(株)谷田部建設	(有)ヤスイチ酒店	(有)ヤスムロ商事
(有)山崎建設	(株)ユマニティ	(宗)永明寺	横浜泉ライオンズ クラブ	(株)横浜セイビ
横浜共立鋼業(株)	横浜農業協同組 合	横浜油材(株)	横浜信用金庫 いずみ中央支店	(有)横山植木
(有)横浜体育クラ ブ	横浜泉ローターリ ークラブ	(株)四元工美	横浜陶芸教室いず み窯	(株)ヨコテック
リョーコーホーム (株)	(株)連合社印刷	(有)ワタナベ設備	和菓子司こやま	

#### (10) 善意銀行

区民や企業等から寄せられた寄付金品は、「福祉の泉助成金」に活用したほか、物品は区内の施設やボランティア団体に配分しました。また、フードバンクかながわ、セブンイレブンからの寄付等を食料支援のために活用していましたが、今年度は相談が多くお渡しする食品や日用品が不足する状況にありました。そこで、食料支援のための物品を購入するために、ボランティアセンター運営規定第12条第2項(1)に基づき、会長専決によって10万円を上限に善意銀行寄託金を活用しました。

寄付金合計 879,881円 23件(匿名 5件)

##### ① 善意銀行預託金受付状況について

敬称略・順不同

1	サロンド美桜	2	横浜断酒新生会 泉支部	3	第11回チャリティゴルフ 実行委員会
4	神奈川県立高等学校PTA OB会横浜中地区成和会	5	イトーヨーカ堂労働組合 立場支部	6	桜美会コーラス Chor Kirsche
7	緑園地区社会福祉協議会	8	横浜体育クラブ 戸塚ライオネスクラブ	9	中田地区民生委員児童委員 協議会
10	神奈川土建一般労働組合 横浜戸塚支部	11	中川連合町内会・中川地区 社会福祉協議会	12	横浜市立中和田中学校区 学校・家庭・地域連携事業 実行委員会
13	(有)市川不動産	14	光田千波	15	泉すずらん会
16	泉区地域活動交流 コーディネーター連絡会	17	特定非営利活動法人 心を 聴く市民ネットワーク	18	泉区文化振興委員会 合唱部会

② 善意銀行預託品受付および配分状況について 33件（匿名 23件） 敬称略・順不同

寄付者氏名	物品	配分先
(株) E.クライスパールー カンダ	お菓子詰め合わせ3袋	地域活動
特別養護老人ホーム 天王の森の郷	カップ麺27点、うどん2点、 缶詰6点、つゆ、胚芽押麦・缶詰 11 個・紅茶オレ・クリーム・クレイジ ーガーリック・カレーペースト2個・ 缶ジュース（三ツ矢サイダー） 4本	生活困窮世帯
一般社団法人スコップ	防災食品セット20箱 （わかめうどん、ラーメン、ファイ バービスケット、餅、豚汁、米、ハ ンバーグ、いわしの煮つけ）	生活困窮世帯
中和田南小学校地域防災拠 点運営委員会	クラッカー3箱（210食）、缶入パ ン10箱（200食）、おかゆ6箱（120 食）	生活困窮世帯
堀江 兼治	お米2袋、クッキーとあられ	区内子ども食堂
石淵美紀	紙オムツ14枚、 尿取りパット45枚、食品6個	会員施設
安田 恒子	毛糸	会員施設
高橋靖子	シーツ6枚	会員施設
光田千波	電気小型むし器・石焼いも鍋	会員施設
匿名	玄米30kg	区内子ども食堂
匿名	お米12袋、飲料6個、麺類13個、缶 詰2個、スープ1個、その他おかず23 個、お菓子6個	生活困窮世帯
匿名	レトルトおかず缶詰20個	生活困窮世帯
匿名	レトルトおかず25個、缶詰4個、カッ プ麺4個、飲料1個	生活困窮世帯
匿名	お菓子118個、調味料50個、チーズイ ンかまぼこ10個、カップ蕎麦24個、 レトルトカレー120個、 生姜焼きの素60	生活困窮世帯
匿名	カップ麺、スパゲッティ、缶詰、 スープの素、おかゆ、お米	生活困窮世帯
匿名	トイレトペーパー3個	生活困窮世帯
匿名	毛糸200束、編み本、編み棒	会員施設
匿名	お米12袋、飲料7点、 アルファ米12点、麺類16点、 副食・調味料25点、	生活困窮世帯

匿名	乳児向け食品	生活困窮世帯
匿名	大人用オムツ	会員施設
匿名	大人用オムツ	会員施設
匿名	コーヒー	生活困窮世帯
匿名	お米12個、サバイバルパン5個、麺類16個、副食・調味料28個、飲料11個	生活困窮世帯
匿名	生理用品	生活困窮世帯
匿名	主食・麺類20個、副食・調味料35個、お菓子8個、飲料18個	生活困窮世帯
匿名	食品5袋（カップ麺6個、パスタソース、アルファ米4個、おかし2個、スープ3個、ゼリー4個）	生活困窮世帯
匿名	ジュース	地域全般
匿名	大人用オムツ	会員施設
匿名	食品・トイレットペーパー	生活困窮世帯
匿名	お米・みかんゼリー・お菓子2箱	生活困窮世帯
匿名	紙オムツ ジュニア 3個、テープタイプ1個	会員施設
匿名	お菓子・缶コーヒー	活動団体 生活困窮者世帯

### ③善意銀行預託金の緊急配分について

- 日用品：除菌シート、アルコール、トイレットペーパー、おむつ、生理用品
- 食品：レトルト（丼）、カレー、味噌汁、ラーメン、ホットケーキミックス、ふりかけ、米、餅、乾麺、カップラーメン、缶詰、魚肉ソーセージ、お菓子

